

2024 年度 継続研修会のお知らせ

動作療法では、「こころの不応は必ず動作の不調として現れる」と考えます。

クライアントはセラピストの援助を受けながら、当初はうまく実現できない課題動作を試行錯誤しつつ、工夫・努力を重ねて実現していく過程で、より適応的なところとからだの使い方を体得していきます。動作療法はクライアントの体験の仕方が主体的・前向きな方向に変化して、自らをよりよく活かす生き方の実現を援助するための心理療法です。

動作療法の有効性は高く評価されていますが、研修会で学んだ技法を臨床場面にどのように導入し・どう活用したらよいか分からないという声を耳にします。

大阪動作療法の会では、本年度も動作療法の基本理論を学び、動作の見方、課題の選び方、援助の仕方を習熟するための継続研修会をハイブリット形式で開催いたします。

援助技法の習得と向上、そしてご自身のこころとからだのストレス解消としなやかなタテ真っ直ぐの姿勢の保持のためにもみなさまのお申込みをお待ちいたしています。

記

主催：大阪動作療法の会

形式：ハイブリット型（来場型+オンライン型の 同時開催：遠隔地の方も参加可能）

研修会場：天王寺区民センター 2階和室 TEL: 06-6770-7200

※ 地下鉄谷町線四天王寺夕陽ヶ丘駅下車 ①番出口より徒歩2分

会期：2024年5月～2025年3月まで（全8回）

日時：5月11日・6月8日・7月13日：確定

9月、10月、12月、1月、3月予定

概ね第2土曜日 18時～20時30分

※日程は諸般の事情により変更されることがあります。

講師：中尾みどり（臨床動作学講師・臨床心理士）

中野弘治（臨床動作学講師・心理リハSV）

三好敏之（臨床動作学講師・臨床心理士）

講師補助：堀井隆江（臨床動作士）

参加資格：臨床心理士・医師など、医療・教育・福祉・保健・

司法などの領域で働いておられる方、および

大学院生で守秘義務を守られる方。

定員：20名（定員になり次第締め切ります）

受講料：継続研修会：16,000円

ポイント：① 継続研修会は8回中6回以上の参加をもって、

・日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイントを申請します。

・日本臨床動作学会の臨床動作法資格認定申請のポイントを申請します。

申し込み方法：申込用紙に記入し、E-mail または FAX で送信してください。

大阪動作療法の会 E-mail：osaka.dohsa@gmail.com

中尾みどり行 FAX：0721-29-1184

締め切り：2024年4月22日

以上



1 dayWS：第12回おおさか臨床動作法ワークショップ：招へい講師 鶴光代先生
1月～3月の日曜日 9:50～16:50（会場：東淀川区民会館予定）